

目次

| | |
|--|----|
| 2024年度第1回理事会の開催 | 1 |
| 2024年度定時総会の開催 | 2 |
| 新役員一覧 | 3 |
| 2024年JIMGA表彰受賞者 | 4 |
| 2024年度春のIOMA GC会議がハイブリッド形式で開催 | 5 |
| 賛助会員 一大阪薬研株式会社 | 6 |
| 本部・関東地域本部 事務所移転のお知らせ | 8 |
| ウェブサイト掲載お知らせ一覧 —2024年4月15日~2024年6月15日掲載— | 9 |
| 新事務局員の紹介 | 11 |
| 気ままにコラム | 12 |



2024年度第1回理事会の開催

5月31日、JIMGA本部にて2024年度第1回理事会をハイブリッド形式にて開催しました。

冒頭、事務局より、理事20名（内ウェブ14名）および監事2名（いずれもウェブ）の出席があり会議が成立していることが報告されました。上原会長は挨拶で、「定時総会に向けた理事会であり、多くの議題がある。今年度は任期2年の理事の改選時期であり、また会費規程・会費基準の改定についても進めていく」と述べました。

その後、予定していた9議案の審議に入りいずれも原案通り承認され、さらに2件の報告事項について確認後、ほぼ定刻に閉会しました。

本会議の資料はJIMGAウェブサイトにて会員ログインのうえ以下URLよりダウンロードが可能です。（理事会・評議員会議案書 <https://www.jimga.or.jp/report/rijikai/>）

（運営グループ 原 浩一）



2024年度定時総会の開催

6月13日、経団連会館にて2024年度定時総会を開催しました。総会に先立ち、会長記者会見および総会セミナーを開催しました。

セミナーでは、「在宅酸素に関する法改正と安否確認システム」、「日本薬局方第十八改正元素不純物リスクアセスメントについて」、「省エネ法に関する定期報告と補助金について」の3テーマの講演を行いました。

定時総会では上原会長は冒頭の挨拶で、「酸素、窒素、アルゴンの市況は、ほぼ例年並みに推移している。また、今年度よりJIMGAの新体制がスタートした。これまで産業、医療と部門別の組織で活動してきたが、機能別の組織に改編することで、地域と本部の連携を強化する。また、会員制度も法人単位へと統一した。これまで会員の皆様にご説明してきた会費制度については、次代に繋げるべく本総会で新たな会費基準の制定を皆様にお諮りする。新会費基準では会費収入が減少となるが、今後も設立時の理念、運営方針に基づいて活動していく」と述べました。

決議事項では、2023年度事業報告および収支決算案、2024年度事業計画および収支予算案、会費規程、会費基準改定の件、理事および監事選任の件の4議案が原案どおり承認されました。(新役員一覧はP3参照)

定時総会后に引き続き行われた2024年JIMGA表彰式では、当日ご出席いただいた受賞者の皆様へ上原会長より表彰状と記念品が贈られました。(表彰受賞者一覧はP4参照)

懇親会では来賓の経済産業省の伊吹英明製造産業局長、厚生労働省の浅沼一成医政局長（地域医療計画課武田豊様代読）、特別民間法人高圧ガス保安協会の近藤賢二会長（久本晃一郎理事代読）より祝辞をいただき、鈴木慶彦副会長による乾杯挨拶の後、ご参会の皆様の懇談が和やかに進みました。その後、田中豪副会長の中締めでお開きとし、全ての行事を終了しました。

総会資料および総会セミナー資料は、JIMGAウェブサイトにて会員ログインのうえ以下URLよりダウンロードが可能です。(総会議案書：<https://www.jimga.or.jp/report/sokai/> セミナー資料：<https://www.jimga.or.jp/education/seminar/>)

(広報委員会 事務局)



上原会長挨拶



定時総会の様子



表彰受賞者の皆様

新役員一覧

(敬称略・順不同)

| | | |
|---------|-------|------------------------|
| 会長・代表理事 | 上原 正弘 | (大陽日酸株式会社) |
| 副会長・理事 | 田中 豪 | (エア・ウォーター株式会社) |
| 副会長・理事 | 鈴木 慶彦 | (株式会社鈴木商館) |
| 理事 | 牧原 康二 | (日本エア・リキード合同会社) |
| 理事 | 廣田 博清 | (岩谷産業株式会社) |
| 理事 | 黒木 幹也 | (高压ガス工業株式会社) |
| 理事 | 上羽 尚登 | (岩谷瓦斯株式会社) |
| 理事 | 玄間 隆之 | (東京ガスケミカル株式会社) |
| 理事 | 小池 英夫 | (小池酸素工業株式会社) |
| 理事 | 古川 史人 | (東亜テクノガス株式会社) |
| 理事 | 吉田 克也 | (大阪ガスリキッド株式会社) |
| 理事 | 田中 正人 | (帝人ファーマ株式会社) |
| 理事 | 粕谷 智樹 | (エア・ウォーター北海道・産業ガス株式会社) |
| 理事 | 笠井 健 | (北良株式会社) |
| 理事 | 岩澤 昌之 | (株式会社イワサワ) |
| 理事 | 南部 淳 | (株式会社ナンブ) |
| 理事 | 中村 顕 | (宇野酸素株式会社) |
| 理事 | 大井 常義 | (株式会社大和サンソ) |
| 理事 | 藤井 宗武 | (藤井商事株式会社) |
| 理事 | 太田 賀久 | (高松帝酸株式会社) |
| 理事 | 宮嶋 寛幸 | (福豊帝酸株式会社) |
| 専務理事 | 澤木 実 | (一般社団法人日本産業・医療ガス協会) |
| 常務理事 | 原 浩一 | (一般社団法人日本産業・医療ガス協会) |
| 代表監事 | 山口 立太 | (株式会社レゾナック・ガスプロダクツ) |
| 監事 | 堀内 秀敏 | (東邦アセチレン株式会社) |
| 監事 | 簗口 基治 | (株式会社世田谷酸素商事) |

2024年JIMGA表彰受賞者

2024年JIMGA表彰受賞者は以下のとおりです。2024年4月1日より変更後の定款が施行され、従来の医療ガス部門、産業ガス部門を廃止しましたが、2024年JIMGA表彰は2024年3月31日を応募の期限とし、その時点での功績に対し行うものであることから、旧医療ガス部門、旧産業ガス部門ごとに受賞者を決定しています。

医療ガス部門

(敬称略・順不同)

| | |
|---------|--|
| 会長賞 | 南部 淳 (株式会社ナンブ) |
| 保安教育功労賞 | 野口 行敏 (岡谷酸素株式会社) |
| 標準化功労賞 | 添付文書改訂WG 西本 敬輝 (エア・ウォーター株式会社) 松本 仁美 (日本エア・リキード合同会社) 鈴木 義博 (株式会社小池メディカル) 平尾 浩二郎 (太陽日酸株式会社) 芳村 健治 (国際炭酸株式会社) 小川 敬 (岩谷産業株式会社) 合田 教次 (住友精化株式会社) |
| 標準化功労賞 | 災害対策手引書作成WG 大内 輝彦 (エア・ウォーター株式会社) 武田 純三 (日本医療ガス学会 理事長) 力安 佑樹 (フクダライフテック株式会社) 笠井 健 (北良株式会社) 五味 昌浩 (株式会社フィリップス・ジャパン) 明山 耕太郎 (ダイキン工業株式会社) 浅田 明彦 (高松帝酸株式会社) 吉川 勝英 (帝人ファーマ株式会社) 澤瀉 久史 (バイタルエア・ジャパン株式会社) |
| 安全賞 | 株式会社伏山酸素商会 |

産業ガス部門

| | |
|---------|--------------------|
| 保安教育功労賞 | 大岡 久晃 (株式会社大岡酸素商会) |
| 地域活動功労賞 | 谷屋 五郎 (宇野酸素株式会社) |
| 安全賞 | 岡谷酸素株式会社 長野営業所 生産課 |
| 安全賞 | 高松帝酸株式会社 高松事業所 |

2024年度春のIOMA GC会議がハイブリッド形式で開催

2024年度春のIOMA (International Oxygen Manufacturers Association/国際酸素製造者協会)のGC (Global Committee/国際委員会)が5月7日(金)イギリス時間8:30~10:30 (日本時間16:30~18:30)ハイブリッド形式(対面&ウェブ)で行われました。

会議は、イギリス・ロンドンのマリオットホテル、カウンティホールで行われ、GCメンバーのMesser (Bernd Eulitz議長)、Air Liquide (Pascal Vinet副議長)、岩谷産業(津吉取締役)、Linde (Oliver Pfann氏)、日本酸素HD(三木常務)、Air Products Europe (Ivo Bols氏)6社の対面参加、エア・ウォーター(大塚常務)はウェブ参加となりました。また、産業ガス4協会からはCGA (Rich Gottwald氏)、EIGA (Philippe Cornille氏)が対面、AIGA (Milan Sarkar氏)、JIMGA(澤木専務)はウェブでの参加でした。IOMA事務局2名は対面参加、Whiteford Taylor Preston法律顧問1名は、ウェブ参加しました。さらに、サポート2名(JIMGA羽坂(ウェブ)、日本酸素HD久和野氏(対面))の参加がありました。

Bernd Eulitz議長によって会議が開始され、定足数確認、独占禁止法遵守宣言、前回会議議事録の承認を行いました。また、2024年度の国際統合化功労賞にJIMGA推薦の松山岳之氏(エア・ウォーター)をGCとして推挙することが決まりました。今年開催予定のアルゼンチン・ブエノスアイレスでのIOMA総会プレジデントバンケットで表彰されることとなります。

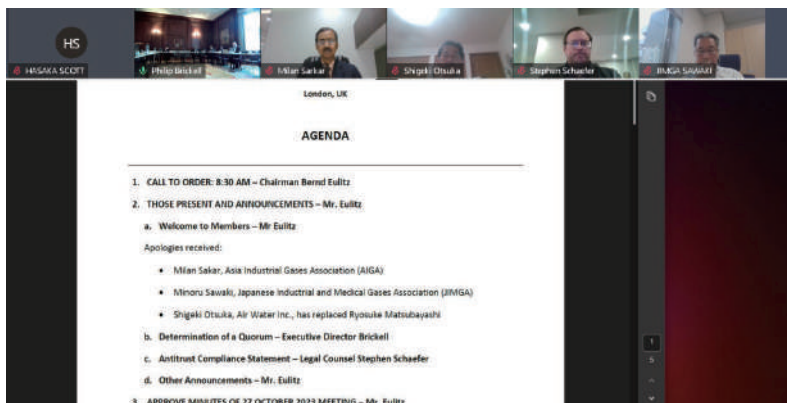
続いて、IHC (International Harmonization Council/国際統合化委員会)の活動進捗が確認され、3件の新規プロジェクト、4件の改訂プロジェクト(JIMGAリード2件を含む)の活動開始が承認されました。温室効果ガス排出量の持続可能性指標が間もなく発行されること、また、中国Yima市のASU事故に係る中国国内での安全基準の発行状況の確認が行われました。さらに、EUで使用削減が強化されるPFASに関するタスクフォース活動について議論されました。水素関連統合化活動については、ISO TC197「水素技術」や他のコンソーシアムとのコラボレーションを積極的に行い、産業ガス業界のポジションを高めるよう奨励されました。

IOMA GC委員オブザーバのIHC会議への参加が促され、他協会(ANZIGA(オーストラリア・ニュージーランド産業ガス協会)、MEGA(中近東ガス協会))に対し、IHC会議(AIGA主催)にオブザーバ参加するよう奨励がありました。

次回のIOMA 総会は、11月2日~6日にアルゼンチン・ブエノスアイレスにて対面方式で開催

され、GC会議は11月3日に行われる予定です。

(国際部会 事務局 羽坂 智)



2024年度春のIOMA GC会議 (5/7) 会議の様子

賛助会員 —大阪薬研株式会社—

— ご挨拶 —

大阪薬研株式会社は、産業廃棄物の収集運搬を始め、廃棄物の再使用化をテーマに、これまで蓄積したノウハウを基に、提案を行っております。限りある資源を貴重なものと考え、独自の方法で廃棄物を資源として再使用するための加工を行うことが「循環型社会」の形成に寄与するものと考えます。

■環境活動の紹介

試薬販売の経験を生かし、研究設備の機器、設計・施工から不要薬品の破棄に至るまで、トータルにサポートします

お客様の高度な研究・技術開発をサポートするために、私たち大阪薬研では常に新しい技術やニーズに対応。世界中の試薬や理化学機器の情報を入手～分析し、最新・最適なサービスをご提案します。また、環境対策にもお応えできるよう、廃液や廃試薬の収集～運搬～処分も承っています。



販売事業

試薬、理化学機器、ラボ設備機器、消耗品、海外製輸入試薬、高圧ガス及びOA サプライ、PC関連の販売

国内外の幅広い取扱商品群

バイオサイエンスから環境分析までの幅広いテクノロジーの発展とより高いR&Dの実現に向けて、試薬・分析理化学機器および設備に至る、あらゆる商品を揃えて、皆様のニーズにお応えしてまいります。また、グローバルな研究をサポートするために、海外の試薬・機器類も直輸入しています。



環境事業

廃試薬、廃液、廃水銀、不要ボンベ及びフロンの回収

試薬・廃液・ボンベ類を安全に処分

残余の物や古くなった試薬類は環境への悪影響や事故・事件等に遭う危険性があります。処分を望まれる試薬の処理は化学や法令に精通した当社が速やかに適正処理いたします。



環境部ボンベ類処理のご案内

ボンベ類処理の拡充へ

当社ではボンベ類の処理は勿論のこと有機金属ボンベ類 (MO) の廃棄も積極的に展開しております。

**不要になったMOボンベの処分に
(有機金属)
お困りではないですか?**

MO(有機金属)とは

- ◆ t-ブチルホスフィン
- ◆ ジイソブチルアルミニウムクロライド
- ◆ ジメチルアルミニウムクロライド
- ◆ ジエチル亜鉛
- ◆ TEB(トリエチルボラン)
- ◆ トリブチルボラン
- ◆ トリメチルアルミニウム
- ◆ トリエチルアルミニウム
- ◆ トリイソブチルアルミニウム

その他各種処理ご相談下さい

最先端の特殊設備にて適正且つ安全に処理致します。

上記の容器の他、窒素圧送による設備での大型ボンベMO処理も推進しております。ボンベ類の処理にお困りの場合は、どうぞお気軽に弊社までお問い合わせくださいませ。

(大阪薬研株式会社 環境部 チームリーダー 片岡 智)

【お問い合わせ先】

大阪薬研株式会社ホームページ

<http://www.yakken.co.jp>



本部・関東地域本部 事務所移転のお知らせ

このたび弊協会本部・関東地域本部事務所を下記のとおり移転することとなりました。事務所移転を機に業務に一層精励する所存ですので、皆様におかれましては倍旧のお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

新事務所住所 〒105-0014 東京都港区芝3丁目43-15 芝信三田ビル4階
 新電話番号 本部：03-6665-8210 / 関東地域本部：03-6665-8232
 新FAX番号 本部・関東地域本部（共通）：03-6665-8217

業務開始日 2024年7月1日（月）



都営三田線 三田駅 徒歩7分 都営浅草線 三田駅 徒歩8分 JR線 田町駅 徒歩10分

(運営グループ・関東地域本部 事務局)

ウェブサイト掲載お知らせ一覧 —202年月4月15日~2024年6月15日掲載—

JIMGAウェブサイトでは、会員の皆様に向けた最新の情報をお知らせページにて掲載しています。2024年4月15日~2024年6月15日までに掲載したお知らせをまとめましたので、URLよりご覧ください。最新のお知らせはこちら→<https://www.jimga.or.jp/news/>



- 2024.06.12 マイナンバーカード活用等に向けた 積極的な周知の御協力のお願いについて
<https://www.jimga.or.jp/news/detail.php?id=1448>
- 2024.06.11 「STOP！熱中症 クールワークキャンペーン」実施要綱 改正のお知らせ
<https://www.jimga.or.jp/news/detail.php?id=1447>
- 2024.06.07 第30回受託責任者更新時講習会、令和6(2024)年保守点検従事者研修講習会開催のご案内<第1報>
<https://www.jimga.or.jp/news/detail.php?id=1446>
- 2024.06.05 警告ラベルの価格改定について
<https://www.jimga.or.jp/news/detail.php?id=1445>
- 2024.06.03 本部・関東地域本部 事務所移転のお知らせ
<https://www.jimga.or.jp/news/detail.php?id=1444>
- 2024.06.03 フリーランス法施行前実態調査 (アンケート依頼)
<https://www.jimga.or.jp/news/detail.php?id=1443>
- 2024.05.31 2024年度定時総会招集について
<https://www.jimga.or.jp/news/detail.php?id=1441>
- 2024.05.28 【気象庁連絡事項】 低気圧と前線による大雨について (第2報) (土砂災害、低い土地の浸水、河川の増水や氾濫に厳重に警戒)
<https://www.jimga.or.jp/news/detail.php?id=1442>
- 2024.05.27 【気象庁連絡事項】 低気圧と前線による大雨について (第1報) (土砂災害、低い土地の浸水、河川の増水や氾濫に厳重に警戒)
<https://www.jimga.or.jp/news/detail.php?id=1438>
- 2024.05.22 「空気分離装置におけるリボイラ／コンデンサの安全な運転管理指針」(改訂3版)発行のご案内
<https://www.jimga.or.jp/news/detail.php?id=1437>
- 2024.05.21 JIMGA『高圧ガス容器配送用テールゲートリフター付き車両に関するweb学科教育』開催の件
<https://www.jimga.or.jp/news/detail.php?id=1436>
- 2024.04.30 手形等のサイト短縮への対応について
<https://www.jimga.or.jp/news/detail.php?id=1435>

- 2024.04.30 公益通報者保護法第11条第1項及び第2項の規定による公益通報窓口設置等について
<https://www.jimga.or.jp/news/detail.php?id=1434>
- 2024.04.30 「セレン化水素の安全な取扱指針」(改訂1版)発行のご案内
<https://www.jimga.or.jp/news/detail.php?id=1433>
- 2024.04.30 インボイス制度及び軽減税率制度について
<https://www.jimga.or.jp/news/detail.php?id=1432>
- 2024.04.30 JIMGAnews 第81号発行のご案内
<https://www.jimga.or.jp/news/detail.php?id=1431>
- 2024.04.24 「液化炭酸ガス保安テキスト(合本版)」販売開始のお知らせ
<https://www.jimga.or.jp/news/detail.php?id=1430>



新事務局員の紹介



名 前：新井 すみ代（あらい すみよ）

現住所：東京都杉並区

出身地：東京都

略 歴：1990年 4月 日本酸素株式会社（現太陽日酸(株)）入社
2014年10月 知的財産部長
2020年10月 テクニカルアカデミー所長
2024年 6月 JIMGA 常務執行役員

趣 味：基本的に家でダラダラ過ごすのが好きなインドア派です。時々、「温泉+美味しい食事+道の駅で新鮮野菜ゲット」のゴルフ旅行を楽しんでいます。

抱 負：長らく産業ガスの会社に勤めていましたが、JIMGAの活動について詳しくは知りませんでした。これから教育事業委員会・広報委員会の事務局を務めますので、業界内外にJIMGAを広く知っていただけるような活動に取り組んでいきたいと思っています。



名 前：多田 和也（ただ かずや）

現住所：名古屋市中川区

出身地：岐阜県

略 歴：1982年4月 岩谷産業(株)入社
2013年4月 九州支社 業務管理部長
2019年4月 中部支社 業務管理部長
2020年4月 (株)ホームエネルギー北陸 代表取締役社長
2024年6月 JIMGA 東海地域本部 事務局長

趣 味：スポーツは何でも挑戦で、高校まではテニス、大学から社会人の7年間はラグビーをしていましたが、3回目の骨折を契機にスキーに鞍替えをしました。現在は「おっちゃんゴルフ」で体力維持と、「読書」で脳内活性、老化防止に努めています。また生き物は猫派に属しています。

抱 負：入社より営業（産業用・民生用）の仕事と、業務管理の仕事をしていました。JIMGA東海地域本部に入る直前は、会社の総合的な立場で仕事をしていました。医療ガス分野については専門的な知識は乏しいですが、今後は東海地域の産業・医療ガス分野の発展に努め、皆様のお役に立てるよう頑張っていきたいと思います。何卒ご指導ご協力よろしくお願いいたします。

気ままに コラム



東京での单身生活を始めて、間もなく1年になります。週末の過ごし方にも少しずつ慣れてきました。その中で、最近ハマっているのが、電車で行くぼっちキャンプです。

一人で行くキャンプは、「ソロキャンプ」や「ぼっちキャンプ」と呼ばれています。その日の気分でコンビニ弁当を食したり、ご飯を炊いたりお肉を焼いたり。思い付きや気分次第で楽しめるのもソロキャンプの醍醐味です。電車で行くと、日帰りキャンプでもお酒を飲めるというメリットもあります。

たくさん道具が必要だと思われがちですが、日帰りなら「水素で世界を動かせ。」のカセットコンロが1台あれば十分です。保温力が評判の会社の水筒にコーヒーを入れて持参して飲むだけでも楽しめます。場所によっては、レンタルが充実していて手ぶらで行ける場所もあります。



その日の気分次第で楽しめます

キャンプといえば、家族や仲間と一緒に遠方へ行くため車が必要だと言うイメージがありました。都内にも気軽に電車で行けるキャンプ場がいろいろあります。

先日行ったのは、城南島海浜公園です。JR大森駅から路線バスで行ける都立の公園で、品川駅からでも1時間弱で行くことができます。公園内には、無料で魚釣りができる堤防や、潮干狩りもできる砂浜海岸、芝生広場にドッグランやスケートボードが楽しめるエリア、さらに有料（といっても300円/人〜）で日帰りBBQやキャンプ、オートキャンプまで楽しめるエリアがあって家族、大人数グループはもちろん、一人でも楽しめます。東京湾を挟んで都心を一望できるのもポイントです。さらに対岸には羽田空港があり、飛行機の離着陸を眺めて旅行への思いを馳せながら飲むコーヒーは格別。気分はヒロシです。



BBQエリアにて

皆さんの地域でも、気軽に行ける同じような場所があると思います。災害時の訓練にもなりますし、一度体験されてみてはいかがでしょうか。

（技術・保安グループ 田中 克幸）



城南島海浜公園：東京タワー、レインボーブリッジ、東京スカイツリーが遠くに見えます。



羽田空港：飛行機の離着陸や真上を飛ぶ飛行機を見ることができます。

電車で行けるキャンプ場（都内編）

- 城南島海浜公園：東京都大田区城南島4丁目2番2号
https://seaside-park.jp/park_jonan/
- 若洲海浜公園 & 江東区立若洲：東京都江東区若洲三丁目2番1号
https://www.tptc.co.jp/park/03_09/camp#mainbody
- その他、目的に応じて遊べる公園
https://seaside-park.jp/park_search/
他にもたくさんあります。

